



岩手町50年の

軌跡

皇太子・同妃殿下が岩手町訪問 町技・ホッケーなど観覧される

昭和五十九年十月、第八回全国育樹祭が十和田八幡平国立公園内で開催され、これに出席するため岩手県入りした皇太子ご夫妻（今上天皇・皇后両陛下）は、育樹祭臨席前日の十四日、岩手町を訪問されました。当日は秋晴れの好天に恵まれ、視察先の町総合グラウンドや役場庁舎、また沿道などで七千人余りの町民が皇太子ご夫妻を熱烈に歓迎しました。

皇太子ご夫妻は、第十五回町民ホッケー大会小学生の部決勝を観戦し、町技として小学生からお年寄りまで広く町民に普及し、全国大会でも輝かしい記録を残している当町のホッケー競技に理解を示されました。また、柴田嗣郎町長の案内で特産品を観覧し、予定より多くの時間をかけ、岩手町でのひとときを過ごされました。

皇室からのご来町は、岩手国体秋季大会ホッケー競技会を観戦された昭和天皇・皇后両陛下以来十四年ぶり。にこやかに手を振り、北山形小と一方井小両校ホッケーチームの選手たちを激励する皇太子ご夫妻の姿に、町民から大きな歓声が沸きました。

岩手朝日テレビ主催「ふるさとCM大賞」の審査会が11月26日に盛岡市で開かれ、岩手町が出品した「いわてまちの休日」が最高賞の大賞に輝きました▶町のCMは、同局で年間365回放送され、東北地域でも20回放送されます。金額に換算すると1億円を超える効果!! 審査会の模様は、12月23日午後2時から同局で放送。CMは1月から放送される予定です。皆さんお楽しみに(ささき)

